

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円～/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2023
04
2023年3月 第259号

NPO The Cornerstone Orphanage
礎の石孤児院



NA(写真左)の学校で行われた記念行事に子ども達と参加しました!(カンボジア孤児院)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

私の居住している北海道旭川市は、例年より早く雪解けを迎え、三月上旬には四月並みの暖かさで、一月以上早く春の陽気となりました。しかし、北海道全域では、コロナやインフルエンザが活発化しており、春といっても全く油断ならない状況です。しかし、私共孤児院の子供達の様子は、皆元気のように何よりと思っております。

さて先日、ザンビアから一時帰国して桜子さんですが、幾つかの場所で報告会を行いました。ザンビアは最貧国の一つに数えられるほど経済的に厳しい国ですが、困難な状況にも関わらず奮闘している様子が伝えられ、大勢の方々から協賛を受けることができ、本当に感謝の思いでした。特にストリートチルドレンに対しての支援に関しては、日本円で約2000円位でも大勢の子供達をケア(勿論、十分とはいえませんが)することができるようで、さらなる支援を、と語っていました。

支援といえば、カンボジア孤児院も以前から同様の要求を訴えてきております。日本だけでなく、各国においても様々な値上げがあるようで、本当に子供達のことを考えると、できる限り応えてあげたい、とは思っておりますが、現状ではまだ難しい部分があります。運営費の増額等経済的な事に関しては、只々皆様の御支援をお願いするばかりであります。

何卒、皆様の御支援、御協力、是非よろしくお願い致します。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。

2023年は、日本とカンボジアの友好70周年記念の年となっており、カンボジアのあちこちで記念行事が持たれています。

NAが日本語を学んでいる大学でも3日間記念行事が持たれたので、子ども達と一緒に出かけました。初めて大学構内に入って展示物を見たり、日本の食べ物の出店も出ていたので、綿菓子やたこ焼き、何と!いちご大福もあって子ども達が大変喜んでいました。

今年は、中学入試を控える子ども1人と高校卒業試験を控える1人がいます。全国統一試験の中でも特に高校卒業試験は難関と言われているので、何とか良い結果を見ることが出来るようにと、願っています。先月ご報告させて頂きました子ども達の自立ですが、もう1人大学生だったVIがIT関係の仕事に就きましたので手続きを行うことが出来ました。

これまで長い間、VIの自立の為に皆様から頂きました暖かいご支援に心から感謝申し上げます。



ブノンベン大学の学内です!

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援ご協力を感じ感謝致します。

フィリピンでは10年生と6年生の進級式の準備をしています。

まだ具体的な日程は決まっていますが、皆今からとても楽しみにしています。

進級式、卒業式の後、夏休みに入ります。

皆様のご支援によって2022年～2023年の学期の必要が全て満たされ、学用品を買い各地域の就学支援生に届けることが出来ました。

皆とても喜んでます。

ご支援下さった皆様に心から感謝致します。

次年度(2023年～2024年)の学校の授業は8月15日から始まる予定です。

次年度もっと子どもたちが学校での勉強を続けられるように、皆様の更なるご支援ご協力をよろしくお願い致します。



学用品を受け取って笑顔の子どもたち!

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?あつという間に日本での1ヶ月が経ち、明日いよいよザンビアに帰国します。日本に来たら、何をしたい、誰々に会いたい、などと色々夢みましたが、実際には夢見た以上に、実り大きな日々でした。仙台、東京、伊丹、広島、四日市で行われた報告会では、日頃からご支援頂いている方々と、4年振り以上にお会いする事ができて、とても嬉しかったです。私たちの活動が、多くの方々の、温かいお気持ちに支えられている事を改めて感じ、大きな励みになりました。今年一年は、特に中等学校建設を更に進める必要があり、無我夢中にその為の資金4千万円を求めていかなければならない年です...正直、これ以上何をしたら良いのか分からないのですが、それでもいつか、全ての建設工程を終えて、子どもたちが元気に学んでいる姿を見ることが出来るようになる事を信じて、精進していく決心をしています。また、車の故障にも頭を悩ませているのですが、こちら200万円程必要としています。こちらも併せて、引き続きご支援を頂けたら幸いに思います。最後に、息子響との1ヶ月の日本滞在で多くの方から温かい励まし、ご支援を頂きました事に、改めて御礼を申し上げます。



白馬にて

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。

3月23日まで日本に滞在します。美しい景色、美味しい食べ物、楽しい会話を満喫しています。

1月末に高円寺にて、3月初めに長野県の小谷村にて報告会の時を持ちました。

高円寺では真境名総主事、ザンビアのムタレ桜子さんとお会いし、お話をしました。

先日は五反田の事務所を訪問して、スタッフの方々、木原理事とお会いでき、温かい励ましを受けました。小谷村では北野理事長にご挨拶できました。皆様の元気なお姿を拝見して嬉しかったです。

さて、私たちのアニメ制作チームの作品があるコンテストで第3位に入賞しました!まさかと、とても驚いています。「とにかく出品できるように」を目指して、全くの素人たちが集まって、ギリギリ締め切りに間に合って提出することができましたが、素晴らしい評価をいただけて嬉しいです。楽しく制作に加わらせていただき、本当に感謝しています。

ブラジルの活動のためにも、皆様のさらなるご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



アニメ制作チーム